国立国会図書館法

（昭和二十一年二月九日法律第九十四号）

第一章 設立及び目的

この法律により国立国会図書館を設立し、この法律を設立

に当たって、ここに設立される。

国

国

命として、ここに設立される。

面

面

がわ

命として、ここに設立される。

要

要

要

命として、ここに設立される。

面

面

面

命として、ここに設立される。

面

面

面

命として、ここに設立される。

要

要

要

命として、ここに設立される。

要

要

要

命として、ここに設立される。

要

要

要

命として、ここに設立される。

要

要

要

命として、ここに設立される。

要

要

要

命として、ここに設立される。

要

要

要

命として、ここに設立される。

要

要

要

命として、ここに設立される。

要

要

要

命として、ここに設立される。

要

要

要

命として、ここに設立される。

要

要

要

命として、ここに設立される。

要

要

要

命として、ここに設立される。

要

要

要

命として、ここに設立される。

要

要

要

命として、ここに設立される。

要

要

要

命として、ここに設立される。

要

要

要

命として、ここに設立される。

要

要

要

命として、ここに設立される。

要

要

要

命として、ここに設立される。

要

要

要

命として、ここに設立される。

要

要

要

命として、ここに設立される。

要

要

要

命として、ここに設立される。

要

要

要

命として、ここに設立される。

要

要

要

命として、ここに設立される。

要

要

要

命として、ここに設立される。

要

要

要

命として、ここに設立される。

要

要

要

命として、ここに設立される。

要

要

要

命として、ここに設立される。

要

要

要

命として、ここに設立される。

要

要

要

命として、ここに設立される。

要

要

要

命として、ここに設立される。

要

要

要

命として、ここに設立される。

要

要

要

命として、ここに設立される。

要

要

要

命として、ここに設立される。

要

要

要

命として、ここに設立される。

要

要

要

命として、ここに設立される。

要

要

要

命として、ここに設立される。

要

要

要

命として、ここに設立される。

要

要

要

命として、ここに設立される。

要

要

要

命として、ここに設立される。

要

要

要

命として、ここに設立される。

要

要

要

命として、ここに設立される。

要

要

要

命として、ここに設立される。

要

要

要

命として、ここに設立される。

要

要

要

命として、ここに設立される。

要

要

要

命として、ここに設立される。

要

要

要

命として、ここに設立される。

要

要

要

命として、ここに設立される。

要

要

要

命として、ここに設立される。

要

要

要

命として、ここに設立される。

要

要

要

命として、ここに設立される。

要

要

要

命として、ここに設立される。

要

要

要

命として、ここに設立される。

要

要

要

命として、ここに設立される。

要

要

要

命として、ここに設立される。

要

要

要

命として、ここに設立される。

要

要

要

命として、ここに設立される。

要

要

要

命として、ここに設立される。

要

要

要

命として、ここに設立される。

要

要

要

命として、ここに設立される。

要

要

要

命として、ここに設立される。

要

要

要

命として、ここに設立される。

要

要

要

命として、ここに設立される。

要

要

要

命として、ここに設立される。

要

要

要

命として、ここに設立される。

要

要

要

命として、ここに設立される。

要

要
三
立法の準備に際し、両議院も委員会及び議員を補佐して、議案起草の奉仕を提供すること。

両議院、委員会及び議員の必要に応じ、国務院の規定に従って必要な資料を提供するため、手厚い調査及び立法考查局職員は、国務院の指示に従って必要な資料を提供することを務める。

四
両議院、委員会及び議員の必要に応じて、国務院の規定に従って必要な資料を提供することを務める。

第六条
この局が必要な局長、次長及びその他の職員は、政府に加入していき、かつ、その職務を遂行するに当たって必要な経費を支出した場合に、国務院の規定により館長がこれを任命することができる。

関西館
関西館は、国務院の規定により館長がこれを任命することができる。

関西館の位置及び所掌事務は、国務院の規定により館長がこれを任命することができる。

関西館の位置及び所掌事務は、国務院の規定により館長がこれを任命することができる。

関西館の位置及び所掌事務は、国務院の規定により館長がこれを任命することができる。

関西館の位置及び所掌事務は、国務院の規定により館長がこれを任命することができる。

関西館の位置及び所掌事務は、国務院の規定により館長がこれを任命することができる。
第十八条 国立国会図書館の図書館奉仕は、直接又は公立その他の図書館を経由して、両議院、委員会及び議長並びに行政及び他の図書館を経由して、両議院、委員会及び議長並びに行政及び司法の各部門からの要求を妨げない限り、日本国民がこれを最大限に享受することができるようにしなければならない。この目的のために、館長は次の権能を有する。

① 図書館の定めるところにより、国立国会図書館の複写書を借入し、図書館の持つ図書館の複写書を受けた法人は、前項の規定により収受した複写書を自己の収入とし、委託に係る複写書を負担しなければならない。

② 国書館の職員のうちから、館長がこれを任命する。

③ 国書館の立ち上げに関する事務を掌理する。

④ 国書館の職員のうちから、館長がこれを任命する。

⑤ 第二項の規定により収受した複写書を自己の収入とし、委託に係る複写書に係る費用を負担しなければならない。

第二十条 一般公衆及び公立その他の図書館に対する奉仕は、直接又は公立その他の図書館を経由して、両議院、委員会及び議長並びに行政及び他の図書館を経由して、両議院、委員会及び議長並びに行政及び司法の各部門からの要求を妨げない限り、日本国民がこれを最大限に享受することができるようにしなければならない。この目的のために、館長は次の権能を有する。

① 図書館の定めるところにより、国立国会図書館の複写書を借入し、図書館の持つ図書館の複写書を受けた法人は、前項の規定により収受した複写書を負担しなければならない。

② 国書館の職員のうちから、館長がこれを任命する。

③ 国書館の立ち上げに関する事務を掌理する。

④ 国書館の職員のうちから、館長がこれを任命する。

⑤ 第二項の規定により収受した複写書を自己の収入とし、委託に係る複写書に係る費用を負担しなければならない。

第二十一条 第二項の規定により収受した複写書を自己の収入とし、委託に係る複写書に係る費用を負担しなければならない。
第四章 納入

国の図書館は、運用法の規定により、行政若しくは司法の各部門に移管することができる。館長は、国立国会図書館ならびに、行政若しくは司法の各部門に移管し、第二十一条に規定する特別地方公共団体等による出版物の納入が発行されたときは、当該法人は、同項に規定する目的のために、館長の定めるところにより、五部以下に必要な数を直ちに国立国会図書館に納入しなければならない。
書館に納入するものとする。

② 次に掲げる法人により又はこれらの法人のため、前条第一項に規定する出版物が発行されたときは、当該法人は、同項に規定する目的のため、館長の定めるところにより、都道府県又は市が設立した法人その他の都道府県又は市が設立した法人その他の町村の諸機関に関する法律に準ずる法人にあっては四部以下の部数、又はこれら法人にあっては二部以下の部数を、直ちに国立国会図書館に納入するものとする。

一 港湾法（昭和二十五年法律第百八号）第四条第一項に規定する港湾に関する法律（昭和十二年法律第三号）

一地方独立行政法人法（平成十年法律第百九号）第二条第二項

一地方道路公社法（昭和四十四年法律第二百九号）第一条

五 地方独立行政法人法（平成十五年法律第百十八号）第二条第二项

六 特殊法人等のうち、別表第二五に掲げるもの

前条第三項の規定は、前二項の場合に準用する。

第十一章 その他の者による出版物の納入

第二十五条 前二項に規定する者以外の者は、第二十四条第一項に規定する出版物を発行したときは、前二項の規定に該当する場合であっても、これを Terrace に納入するものとする。

第十五条 この国、地方公共団体、独立行政法人等のインターネット資料の収蔵

一 国、地方公共団体、独立行政法人等のインターネット資料の収蔵

二 発行者が法人であるときは、前項の過料は、その代表者に対し課する。

二十四条の二 発行者が法人であるときは、前項の過料は、その代表者に対し課する。

二十四条の三　館長は、公用に供するため、第二十四条及び第二十五条の二に規定する者が公衆に利用可能とし、又は当該者がインターネットを通じて提供する役務により公衆に利用可能とされたインターネット資料等（電子的方法、磁気的方法その他の方法により記録された文字、
映像、音又はプログラムであって、インターネットを通じて公衆に利用可能とされたものをいう。以下同様。第100条の10

【利用方法】

前項の目的にかかわらず、インターネットを通じて提供される役務の使用に係る記録媒体に記録することにより収集することができる。

【提供の方法】

デジタルデータを国際会議図書館の使用に係る記録媒体に記録することにより収集することができる。
において「提供者」という。これに対しては、図書館は、その定めるところにより、同項の規定による提供に関し通常すべき費用に相当する金額を交付する。ただし、提供者からその交付を要しない旨の意思の表明があった場合には、この限りでない。

第十七条 図書館長の監督の下に、その職務を行うに当たり、図書館長がそれを調製し、図書館の運営に関し、図書館運営委員会に提出する。委員会はこの予算を審査して勧告を附し、又は勧告を附さないで、図書館の予算に送付する。

第十八条 国立国会図書館の予算は、図書館長がそれを調製し、図書館運営委員会に提出する。委員会はこの予算を審査して勧告を附し、又は勧告を附さないで、図書館の予算に送付する。

附則 昭和二十八年二月二日法律第二十八号抄

附則 昭和二十八年二月二十八日法律第三号抄

附則 昭和二十四年三月十二日法律第百九十四号抄

附則 昭和二十四年三月十一日法律第三号抄

附則 昭和二十四年三月十一日法律第三号抄

附則 昭和十四年四月十七日法律第三号抄

附則 昭和十四年四月十七日法律第三号抄

附則 昭和十四年四月十七日法律第三号抄

附則 昭和十四年四月十七日法律第三号抄

附則 平成六年七月一日法律第二十号

附則 平成二年七月一日法律第三号抄
（田原訳）

（1）（平成十七年四月十日法律第四十八号）

（田原訳）

【著者】

（2）（平成十七年四月十日法律第四十八号）

（田原訳）

（3）（平成十七年四月十日法律第四十八号）

（田原訳）

（4）（平成十七年四月十日法律第四十八号）

（田原訳）

（5）（平成十七年四月十日法律第四十八号）

（田原訳）

（6）（平成十七年四月十日法律第四十八号）

（田原訳）
第一条 この法律は、昭和三十四年四月一日から施行する。ただし、次の各号に掲げる規定は、当該各号に定める日から施行する。

（旧法の効力）

第二条 この法律は、昭和三十四年四月一日から施行する。

附則（昭和三十四年四月一日法律第十号）

第一条 この法律は、昭和三十四年四月一日から施行する。

附則（昭和三十四年四月一日法律第四号）

第一条 この法律は、昭和三十四年四月一日から施行する。

附則（昭和三十四年四月一日法律第四号）

第一条 この法律は、昭和三十四年四月一日から施行する。

附則（昭和三十四年四月一日法律第四号）

第一条 この法律は、昭和三十四年四月一日から施行する。
施行する

第一条 この法律による改正後の国立国会図書館法第二十五条の三
(施行期日)

附則（平成二十三年五月二日法律第三十九号）抄

（経過措置）

この法律は、公布の日から施行する。ただし、第五条第一項及び第四十七条並びに附則第二条から第十五条までの規定は、平成二十四年四月一日から施行する。

別表第一の改正規定は、公布の日から施行する。

附則（平成二十四年四月二十一日法律第三十二号）抄

（経過措置）

この法律は、公布の日から施行する。ただし、第五条第一項及び第四十七条並びに附則第二条から第十五条までの規定は、平成二十四年四月一日から施行する。

別表第二の改正規定は、公布の日から施行する。

第二条 この法律は、平成二十六年七月一日から施行する。

第一条 この法律は、公布の日から施行する。

第二条 この法律は、平成二十九年四月一日から施行する。

施行期日（以下略）
従前の例にのり利可能なをいう送付さって、第記録媒体に記施若前のし等機をするオンの变换もするもによう記録資、覧等くは器」送がるイ応をす覧号記録のラン録の磁料用気的方の他記録用可の人を制され、の規定は資料送信は認されされて、識す下単五年令は、資料置施の資料作成等機関法規定は、記録の各号有償で公に公に超え各号記録の各号有償で公開に超え各号記録の各号有償で公開に超え各号記録の各号有償で公開に超え各号記録の各号有償で公開に超え各号記録の各号有償で公開に超え各号記録の各号有償で公開に超え各号記録の各号有償で公開に超え各号記録の各号有償で公開に超え各号記録の各号有償で公開に超え各号記録の各号有償で公開に超え各号記録の各号有償で公開に超え各号記録の各号有償で公開に超え各号記録の各号有償で公開に超え各号記録の各号有償で公開に超え各号記録の各号有償で公開に超え各号記録の各号有償で公開に超え各号記録の各号有償で公開に超え各号記録の各号有償で公開に超え各号記録の各号有償で公開に超え各号記録の各号有償で公開に超え各号記録の各号有償で公開に超え各号記録の各号有償で公開に超え各号記録の各号有償で公開に超え各号記録の各号有償で公開に超え各号記録の各号有償で公開に超え各号記録の各号有償で公開に超え各号記録の各号有償で公開に超え各号記録の各号有償で公開に超え各号記録の各号有償で公開に超え各号記録の各号有償で公開に超え各号記録の各号有償で公開に超え各号記録の各号有償で公開に超え各号記録の各号有償で公開に超え各号記録の各号有償で公開に超え各号記録の各号有償で公開に超え各号記録の各号有償で公開に超え各号記録の各号有償で公開に超え各号記録の各号有償で公開に超え各号記録の各号有償で公開に超え各号記録の各号有償で公開に超え各号記録の各号有償で公開に超え各号記録の各号有償で公開に超え各号記録の各号有償で公開に超え各号記録の各号有償で公開に超え各号記録の各号有償で公開に超え各号記録の各号有償で公開に超え各号記録の各号有償で公開に超え各号記録の各号有償で公開に超え各号記録の各号有償で公開に超え各号記録の各号有償で公開に超え各号記録の各号有償で公開に超え各号記録の各号有償で公開に超え各号記録の各号有償で公開に超え各号記録の各号有償で公開に超え各号記録の各号有償で公開に超え各号記録の各号有償で公開に超え各号記録の各号有償で公開に超え各号記録の各号有償で公開に超え各号記録の各号有償で公開に超え各号記録の各号有償で公開に超え各号記録の各号有償で公開に超え各号記録の各号有償で公開に超え各号記録の各号有償で公開に超え各号記録の各号有償で公開に超え各号記録の各号有償で公開に超え各号記録の各号有償で公開に超え各号記録の各号有償で公開に超え各号記録の各号有償で公開に超え各号記録の各号有償で公開に超え各号記録の各号有償で公開に超え各号記録の各号有償で公開に超え各号記録の各号有償で公開に超え各号記録の各号有償で公開に超え各号記録の各号有償で公開に超え各号記録の各号有償で公開に超え各号記録の各号有償で公開に超え各号記録の各号有償で公開に超え各号記録の各号有償で公開に超え各号記録の各号有償で公開に超え各号記録の各号有償で公開に超え各号記録の各号有償で公開に超え各号記録の各号有償で公開に超え各号記録の各号有償で公開に超え各号記録の各号有償で公開に超え各号記録の各号有償で公開に超え各号記録の各号有償で公開に超え各号記録の各号有償で公開に超え各号記録の各号有償で公開に超え各号記録の各号有償で公開に超え各号記録の各号有償で公開に超え各号記録の各号有償で公開に超え各号記録の各号有償で公開に超え各号記録の各号有償で公開に超え各号記録の各号有償で公開に超え各号記録の各号有償で公開に超え各号記録の各号有償で公開に超え各号記録の各号有償で公開に超え各号記録の各号有償で公開に超え各号記録の各号有償で公開に超え各号記録の各号有償で公開に超え各号記録の各号有償で公開に超え各号記録の各号有償で公開に超え各号記録の各号有償で公開に超え各号記録の各号有償で公開に超え各号記録の各号有償で公開に超え各号記録の各号有償で公開に超え各号記録の各号有償で公開に超え各号記録の各号有償で公開に超え各号記録の各号有償で公開に超え各号記録の各号有償で公開に超え各号記録の各号有償で公開に超え各号記録の各号有償で公開に超え各号記録の各号有償で公開に超え各号記録の各号有償で公開に超え各号記録の各号有償で公開に超え各号記録の各号有償で公開に超え各号記録の各号有償で公開に超え各号記録の各号有償で公開に超え各号記録の各号有償で公開に超え各号記録の各号有償で公開に超え各号記録の各号有償で公開に超え各号記録の各号有償で公開に超え各号記録の各号有償で公開に超え各号記録の各号有償で公開に超え各号記録の各号有償で公開に超え各号記録の各号有償で公開に超え各号記録の各号有償で公開に超え各号記録の各号有償で公開に超え各号記録の各号有償で公開に超え各号記録の各号有償で公開に超え各号記録の各号有償で公開に超え各号記録の各号有償で公開に超え各号記録の各号有償で公開に超え各号記録の各号有償で公開に超え各号記録の各号有償で公開に超え各号記録の各号有償で公開に超え各号記録の各号有償で公開に超え各号記録の各号有償で公開に超え各号記録の各号有償で公開に超え各号記録の各号有償で公開に超え各号記録の各号有償で公開に超え各号記録の各号有償で公開に超え各号記録の各号有償で公開に超え各号記録の各号有償で公開に超え各号記録の各号有償で公開に超え各号記録の各号有償で公開に超え各号記録の各号有償で公開に超え各号記録の各号有償で公開に超え各号記録の各号有償で公開に超え各号記録の各号有償で公開に超え各号記録の各号有償で公開に超え各号記録の各号有償で公開に超え各号記録の各号有償で公開に超え各号記録の各号有償で公開に超え各号記録の各号有償で公開に超え各号記録の各号有償で公開に超える
| (昭和十一年法律第十六号) 保健医療等健康保険法 | 保健医療等健康保険法 |
| (昭和十一年法律第十七号) 保健医療等健康保険法 | 保健医療等健康保険法 |
| (昭和十一年法律第十八号) 保健医療等健康保険法 | 保健医療等健康保険法 |
| (昭和十一年法律第十九号) 保健医療等健康保険法 | 保健医療等健康保険法 |

| (昭和十八年法律第十八号) 保健医療等健康保険法 | 保健医療等健康保険法 |
| (昭和十八年法律第十九号) 保健医療等健康保険法 | 保健医療等健康保険法 |
| (昭和十八年法律第二十号) 保健医療等健康保険法 | 保健医療等健康保険法 |
| (昭和十八年法律第二十一号) 保健医療等健康保険法 | 保健医療等健康保険法 |

| (昭和十九年法律第十一号) 保健医療等健康保険法 | 保健医療等健康保険法 |
| (昭和十九年法律第十二号) 保健医療等健康保険法 | 保健医療等健康保険法 |
| (昭和十九年法律第十三号) 保健医療等健康保険法 | 保健医療等健康保険法 |
| (昭和十九年法律第十四号) 保健医療等健康保険法 | 保健医療等健康保険法 |

| (昭和二十一年法律第十一号) 保健医療等健康保険法 | 保健医療等健康保険法 |
| (昭和二十一年法律第十二号) 保健医療等健康保険法 | 保健医療等健康保険法 |
| (昭和二十一年法律第十三号) 保健医療等健康保険法 | 保健医療等健康保険法 |
| (昭和二十一年法律第十四号) 保健医療等健康保険法 | 保健医療等健康保険法 |

| (昭和二十一年法律第十五号) 保健医療等健康保険法 | 保健医療等健康保険法 |
| (昭和二十一年法律第十六号) 保健医療等健康保険法 | 保健医療等健康保険法 |
| (昭和二十一年法律第十七号) 保健医療等健康保険法 | 保健医療等健康保険法 |
| (昭和二十一年法律第十八号) 保健医療等健康保険法 | 保健医療等健康保険法 |

| (昭和二十年法律第十一号) 保健医療等健康保険法 | 保健医療等健康保険法 |
| (昭和二十年法律第十二号) 保健医療等健康保険法 | 保健医療等健康保険法 |
| (昭和二十年法律第十三号) 保健医療等健康保険法 | 保健医療等健康保険法 |
| (昭和二十年法律第十四号) 保健医療等健康保険法 | 保健医療等健康保険法 |

| (昭和十九年法律第十一号) 保健医療等健康保険法 | 保健医療等健康保険法 |
| (昭和十九年法律第十二号) 保健医療等健康保険法 | 保健医療等健康保険法 |
| (昭和十九年法律第十三号) 保健医療等健康保険法 | 保健医療等健康保険法 |
| (昭和十九年法律第十四号) 保健医療等健康保険法 | 保健医療等健康保険法 |

| (昭和十八年法律第十一号) 保健医療等健康保険法 | 保健医療等健康保険法 |
| (昭和十八年法律第十二号) 保健医療等健康保険法 | 保健医療等健康保険法 |
| (昭和十八年法律第十三号) 保健医療等健康保険法 | 保健医療等健康保険法 |
| (昭和十八年法律第十四号) 保健医療等健康保険法 | 保健医療等健康保険法 |

| (昭和十七年法律第十一号) 保健医療等健康保険法 | 保健医療等健康保険法 |
| (昭和十七年法律第十二号) 保健医療等健康保険法 | 保健医療等健康保険法 |
| (昭和十七年法律第十三号) 保健医療等健康保険法 | 保健医療等健康保険法 |
| (昭和十七年法律第十四号) 保健医療等健康保険法 | 保健医療等健康保険法 |